

苦汁100%



[苦汁100%_下载链接1](#)

著者:尾崎世界観

出版者:文藝春秋

出版时间:2017-5-24

装帧:平装

isbn:9784163906546

本当に大切なことは書かないし、書けない。

だから、書く。

楽しい。怖い。売りたい。

嬉しい。悔しい。やりたい。

ロックバンド・クリープハイプのフロントマンであり、

初小説『祐介』が話題をさらった作家・尾崎世界観が赤裸々に綴る、

自意識過剰な日々。

――

某月某日

テレビに出ると相変わらずネットでは批判が噴き出す。コイツ喘ぎ声だしてるだけだろう。喘ぎ声で商売してるって凄い世界観だな。こんなようなことを書かれていた。よっぽど爛にさわるんだろう。（ポンポン。癪に障る音。）

某月某日

いつも通っているあの本屋へ。「祐介」がどこに置かれているかの確認へ。前は3冊、サブカルコーナーにぽつんと置かれていた。でも、テレビや雑誌で何度か取り上げて貰った今なら、きっと。そう信じて見たけれど無い。文芸のコーナーに置いていない。サブカルコーナーを見てみると前よりも増えている。おまけに奥の人気の無い音楽書籍コーナーにも追加で大量に並んでいて、絶対に文芸と認めないという書店の意地を感じた。ドラフトで、巨人に行きたいのにオリックスに指名されたら、こんな気持ちになるのかなぁと思った。

某月某日

ライブ本番、今日もアナウンスで冒頭から盛り上がる。細かいミスも気にならない。嫌、本当は気になったけれど、それ以上に良い空気が流れている。お客さんが楽しそうで、そこに答えが見えているから安心出来る。今日も男子が多い。嬉しくなって、「男子」「男性」「男の人」「オス」「メスじゃない方」と完全に最悪なコールアンドレスポンスをした。それに対する圧倒的な数の女子からの批判。「女子もやって」という声に対して「だって女子は、ヤッたら終わっちゃうじゃないか」と言ったらもの凄く変な空気になった。

某月某日

夜は皆と飲んでホテルへ。

風呂にも入らず、就寝🎵就寝🎵（あのCMの救心🎵救心🎵のイメージで）

作者介绍:

目录:

[苦汁100%_ダウンロード1](#)

标签

日本文學。

尾崎世界观

评论

能用漢字平假名的，他都不用片假名。故意用落差二字代替gap。從日記裡看到他的幽默、白癡、故作姿態，而最大的感想還是他活得好認真。用一堆玩笑式的文字掩飾他的真面目，嗯，尾崎的真面目是真面目。それにしても「歴史の風(口臭)」は最高に受けたわ。あはははははははは

日记，坦率而可爱。

我崎太可爱 一定要给五星 这是他每天的日记
看到他说他和松居导演坐在咖啡店里进行着熟年夫妇般的对话 それがいいんだ 的时候
想象了一下那个画面 真美好啊

[苦汁100%_下载链接1_](#)

书评

[苦汁100%_下载链接1_](#)